



2022年2月10日

各位

会社名 株式会社TBSホールディングス
代表者名 代表取締役社長 佐々木 卓
(コード：9401 東証第1部)
問合せ先 財務戦略局長 小杉 尚
(TEL：03-3746-1111)

連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年11月11日に公表しました業績予想を下記の通り修正し、合わせて配当予想につきましても修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2021年11月11日発表)	百万円 356,200	百万円 20,900	百万円 29,900	百万円 19,100	円 銭 111.75
今回修正予想 (B)	357,700	21,500	31,500	32,200	188.50
増減額 (B-A)	1,500	600	1,600	13,100	
増減率 (%)	0.4	2.9	5.4	68.6	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	325,682	10,841	19,233	28,072	164.32

(2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、緊急事態宣言解除後もTBSテレビのスポット収入が好調を維持したこと、タイム収入の年末年始セールスが好調だったこと、配信収入も海外向け販売が拡大したことにより増収、引き続きコストコントロールの効果もあり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも期首の想定を大幅に上回りました。年明け以降、新型コロナウイルスの変異株が蔓延しつつありますが、スポット収入や配信収入の好調は年度末まで維持できると想定し、また1月28日付で公表しました特別利益(投資有価証券売却益)の計上(※1)も見込まれるため、2021年11月11日の「2022年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました業績予想を修正させていただきます。

(※1)特別利益(投資有価証券売却益)の計上額につきましては1月28日公表のリクルートホールディングスによる自己株式の公開買付けが成立し、TBSテレビが応募するリクルートホールディングス普通株式1,500,000株が全て買い付けられた場合を前提としています。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年5月14日)		15円00銭	30円00銭
今回修正予想		22円00銭	37円00銭
当期実績	15円00銭		
前期実績 (2021年3月期)	15円00銭	15円00銭	30円00銭

(2) 修正の理由

配当につきましては、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と位置付け、連結ベースの配当性向30%を目処に、安定的かつ継続的な配当を行うことを基本とし、業績の伸長等を勘案した上で、特別配当等により株主の皆様への利益還元の充実に努めていくこととしております。なお、特殊な要因で利益が大きく変動する場合等については、別途その影響を考慮して配当額を決定いたします。

当第4四半期連結会計期間に計上が見込まれる投資有価証券売却益は、「グループ中期経営計画2023」で掲げている中長期の収益拡大を目指す成長領域への投資として活用するため、配当額を決定する上では「特殊な要因」と位置付けております。一方で、「特殊な要因」を除く経常的な利益が期首時点より大幅に伸長する予想のため、1株当たり22円に期末配当予想を修正させていただきます。すでに中間配当金として15円をお支払いしておりますので、年間配当金は37円となります。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上